

令和5年度 好摩地区まちづくり懇談会 懇談事項

令和5年7月19日(水)

| No | 懇談事項 | 説明 | 担当部課名 |
|----|---|----|-------|
| | <p>平成18年1月10日に合併して約17年が経過いたしました。延長していた新市建設計画が令和6年度で終期を迎えると聞いています。この間、好摩駅周辺整備や好摩体育館整備、そして建設計画になかった好摩地区公民館整備など様々なハード事業を実施していただき感謝しているところです。</p> <p>しかし、少子高齢化の急速な進行により、盛岡市、とりわけ玉山地域の人口減少、高齢化は著しいものがあり新市建設計画において玉山地域の将来ビジョンで駅周辺の商業振興、工業系の用途地域への企業誘致による工業振興を図り新市の北部の拠点施設を形成するとしていたビジョンは達成したといえる状況ではないと思っています。</p> <p>市中心部、盛南地域等と比較すると、特に玉山地域の人口減少は著しく自治会活動等も高齢化、担い手不足で元気がなくなっています。</p> <p>こうした、地域振興策等のソフト面はまだ未達成であるとの認識を持っておりますことから、今後も住民サービス向上のため玉山地域の身近な行政機関の中で、様々な取り組みが必要であると思っておりますので、盛岡市・玉山村新市建設計画終期後の玉山地域の活性化及び住民サービスについて、次のことを懇談したいと思います。</p> | | |

令和5年度 好摩地区まちづくり懇談会 懇談事項

令和5年7月19日(水)

| No | 懇談事項 | 説明 | 担当部課名 |
|----|---|--|---|
| 1 | <p>玉山総合事務所の現在の機能維持について</p> <p>玉山地域は盛岡市の中でも高齢化率の高い地域です。また、盛岡市役所からの距離が遠く、そのうえバス路線の廃止、あるいは減便もあり、公共交通の不便な広大な地域です。</p> <p>合併により住民サービスは低下させないという基本理念の基に、合併時に玉山総合事務所の組織体制を構築したと認識しておりますので、窓口業務のみとならないよう出張所も含めて現在の組織体制を維持していただきたい。</p> <p>平成25年の水害の際に、国道に架かる橋が浸水し、玉山地域が孤立したことを経験しています。総合事務所に一定の職員が配置されていることにより、初動対応の遅れ等を防ぎ迅速な対応が可能となります。</p> <p>玉山地域の住民が安心して日常生活を営むためにも、総合事務所の機能を維持願いたい。</p> | <p>玉山総合事務所の組織体制につきましては、地域特性を踏まえ、住民生活への影響や、災害時の初動対応などにも配慮する必要があるものと存じております。</p> <p>一方で、簡素で効率的な組織及び機構とするため、本庁舎等との一体的な取組や連携、市全体の効率的な事務執行の観点も踏まえた見直しを図る必要がありますことから、全庁的な組織機構の見直しの中で検討してまいります。</p> | <p>総務部 職員課</p> <p>玉山総合事務所 総務課</p> <p>市長公室 企画調整課</p> |
| 2 | <p>玉山地域の意見を市政に反映する機関の設置について</p> <p>新市建設計画の終期とともに玉山地域振興会議の設置期間が終了すると認識していますが、盛岡市の北部の拠点地域を描いた将来ビジョンは達成していないと思っております。少子高齢化の著しい玉山地域の地域振興策等の意見が市政に反映され、合併時に描いたビジョン達成のために、玉山地域振興会議は今後も必要と思いま</p> | <p>玉山地域振興会議には、玉山地域の振興に関する意見の陳述という役割を担っていただいております。設置期間経過後においても、何らかの形で地域の御意見を市政に反映させる機会を設けるべきと存じており、各地域の御意見を伺いながら、機関設置の必要性や、あり方について、検討してまいりたいと存じます。</p> | <p>市長公室 企画調整課</p> |

令和5年度 好摩地区まちづくり懇談会 懇談事項

令和5年7月19日(水)

| No | 懇談事項 | 説明 | 担当部課名 |
|----|---|----|-------|
| | <p>す。</p> <p>ハード事業は達成または目途や方向性が示されておりますが、こうしたソフト面の進行管理をしていく身近な組織として、その機能を有する附属機関の継続設置をお願いしたい。</p> | | |